

第36回福岡アジア文化賞 芸術・文化賞

ピチェ・クランチェン

タイ

タイ舞踊家、振付家、現代アーティスト

PKDC芸術監督

1971年生まれ

経歴

- | | |
|------|--|
| 1971 | タイ生まれ |
| 1987 | タイ仮面舞踊劇コーンの道に入る
タイ国立演劇舞踊学校の名匠チャイヨット・クンマニーに師事 |
| 1995 | チュラロンコン大学卒業（美術学） |
| 1998 | 第13回アジア競技大会（バンコク）開閉会式
ロックフェラー財団支援によるアジア・カルチュラル・カウンシル（ACC）のフェロ
シップを受け米国で研修と創作活動を行う |
| 2001 | カリフォルニア大学ロサンゼルス校（UCLA）でタイ舞踊のゲスト講師を務めるほか、
デューク大学で開催される American Dance Festival に若手振付家として参加 |
| 2003 | 独立アーティストとして活動を開始 |
| 2010 | Pichet Klunchun Dance Company（現在のPKDC）設立 |

主な受賞歴

- | | |
|------|------------------------------------|
| 2006 | シラパートーン賞（タイ文化省） |
| 2008 | 文化的多様性のためのマルフリート王女賞（欧州文化財団） |
| 2012 | フランス芸術文化勲章シュヴァリエ |
| 2014 | ジョン・D・ロックフェラー三世賞（アジア・カルチュラル・カウンシル） |

主な作品・公演

- ・ Pichet Klunchun and Myself（2004）（ジェローム・ベル氏と共同制作）
- ・ Search: Hamlet（2002）
- ・ The Global Soul（2003-04）
- ・ I Am a Demon（2005）
- ・ Nijinsky Siam（2010）
- ・ Black and White（2011）
- ・ Tam kai（2013）
- ・ Nay Nai（2014）
- ・ Dancing with Death（2016）

- Bird (2018)
- No.60 (2020)
- Cyber Subin (2024)
- The Spirits of Maritime Crossing (2024)
- Chapter 2 (2025)